

---

# dog いず キングダム

紅葉饅頭

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

dog いず キングダム

### 【Nコード】

N8299N

### 【作者名】

紅葉饅頭

### 【あらすじ】

動物が大好きな美月はサッカー部の幼なじみに恋している大人しめの女子！

ある日出会ったでっかい犬型帽子をかぶった男の子に「僕たちの王になって！！」と頼まれてしまった！！

わけも分からぬまま連れていかれたのはなんと犬の町！！？

混乱する美月の前に現れたのはナルシストなキツネの王様、自分大

好きな狼の王様、無口でちょっと天然なコウモリの王様、平和主義な熊の王様達！！

普通の日常から一変して美月のドタバタな生活がやって来てしまった！！

## 01 (前書き)

自分で漫画で描いてたやつを小説にしました(笑

ちまちまと更新していきたいです(\*^o^\*)

いつけない!

カギ閉め忘れちゃったかも…!

「ごめんね!!先帰ってて!!」

「もう…美月おっちょこちょい」

「そういえば美月は飼育係だったもんね」

「じゃ、先帰ってるよ」

友達と別れをつげたあと私、野道<sup>のみち</sup> 美月<sup>みつき</sup>は急いで飼育小屋へと走った

あたしのばか…

飼育係がカギ閉め忘れるってどういづことよ…

「美月ちゃん!!」

後ろから声がかかったので振り向くとサッカーのユニフォームを着た人が立っていた

「しっ…しろう君…!」

彼の名は福沢<sup>ふくざわ</sup> しょう

私の幼なじみで想い人だったりする

うわわ…

しょう君今日もカツコイいな…

「今、でっかい帽子かぶった変な人が飼育小屋に入っていくの見たけど…知り合い？」

ええ！！！！そんな！！！！

「実は…あ、あたしカギ閉め忘れちゃって…」

「ほんと！！！？ならまずいよね！俺もついていくよ」

「あ…それはもっとダメ、しょう君今から練習でしょ？もう少しで大会だから…」

あちゃー…といった顔をするしょう君

「一人で大丈夫…？美月怖がりだろ？悪い人じゃなきゃいいけど…」

「あははっ！大丈夫だよ？ありがとう！しょう君」

なんかあつたら呼べよ！！

そう言うと、しょう君はグラウンドへと向かっていった

しよう君優しい!!..  
いつかこの気持ち伝えることが出来るかな..

あたしには無理だろうなあ.....

.....あ

こんなこと考えてる場合じゃないや!!..  
はやく飼育小屋にカギを!!..!

あたしはブルンツと頭を振ると急いで飼育小屋へと足を走らせた

飼育小屋につくと、しょう君の言ったとつりに何かデッカイ帽子をかぶった変な人がいた

いや……………

デカすぎはしないだろうか…

いやデカイ！！！！

それにあれは……………なんだろう…ネコミニみだろうか…

ネコミニみ型帽子…？

確かに変な人！！！！（汗

どうしよう……………話しかけるの怖いよ……………

でも勇気を出して……………！！！！

「あ……………あのう……………」

「！！！？……………誰……………？」

うわぁ…

可愛い子…！

あたしよりちょっと身長が低くて大きいネコミミ(?) (帽子から出た金髪の綺麗な髪  
目がクリツとしてて声からしたら男の子だけど黙っていたら女の子  
みたい！

「あ…えっと…もう飼育小屋閉めるから出てもらっていいかな…  
？」

「……………うんわかった……………」

ああよかった…

変なかつこしてるけどいい子だ…

「ねえ…あんた、犬好き……………」

「えっ!？」

突然聞かれたからビックリした

「い…犬は好きだよ…?」

そう言くとネコミミ君はニッコリと笑った

「そっか！…！ならいっしょか！…！」

……………へ？

どっどこ？

そう聞こうとしたときだった

グルンツと視界が回る

「ふあ！…！？」

な…何これ！！？

あたし……地面に足ついてない！！

きずいたらあたしはネコミミ帽子君の肩に担がれていた

「きゃあああ！…！」

「うるさい！黙って！」

ちよっ！！？

体とか小さいのに力強！！

「しっかり捕まってて！跳ぶから！」

とぶ！！！！！？

次の瞬間に見えた景色は空でした

「きゃあああああ！！！！」

「ひるんていよ」

ネコミミ君の足が地面についたとおもったら、すぐにまた空へと跳ぶ

私の頭は混乱状態で空が綺麗だったことしか覚えてはいなかった

02 (後書き)

なんだこのオチ… (淋)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8299n/>

---

dog いず キングダム

2010年10月9日01時16分発行